

三多摩支会のご紹介



支会長 米田英二

(社) 中小企業診断協会東京支部三多摩支会は東京都の 23 区及び島嶼部を除く 26 市 3 町 1 村を担当地域としています。三多摩地域には、我が国経済を牽引する「ものづくり」産業群が集積していることに加え、研究・開発力や製品技術に優れた企業同士、並びに企業と大学等研究機関との間の連携・交流が活発であり、支会員の活躍の場、機会を多々いただいております。

三多摩支会は過去から三多摩地域の地域支援機関や金融機関と連携して、地域に密着した中小企業支援の取組みを行って参りました。今後もこれらの連携の維持発展、強化を図って参ります。具体的には、行政への事業参画、今年度も継続される予定の経営力向上 TOKYO プロジェクトを通じての各商工会議所、東京都商工会連合会や各商工会との密着した活動、青梅信用金庫、西武信用金庫および多摩信用金庫などの金融機関とのネットワークの強化、TAMA 協会との共創事業の展開などです。大震災からの復興に向けてもこれらの連携が重要な役割を果たすと考えます。三多摩支会では、東北復興支援を一時的に終わらせるのではなく、中長期的、継続的に行うために、「多摩発 東日本火の鳥プロジェクト」を立ち上げました。中小企業支援機関および地域金融機関と連携しながら、人材マッチング、工場・設備のマッチング、空き店舗の活用などすぐにできることから手をつけて、東北復興支援につながる経営活動支援を行うものです。

我が国経済は、アメリカ発の金融危機に端を発する景気後退から着実に持ち直し、景況は年初より改善の動きが見られましたが、この度の東日本大震災の影響で景気持ち直しは先送りされました。今後、大震災の影響により都内の中小企業を取り巻く環境はますます厳しい状況になるものと考えられます。この厳しい環境下で中小企業の利益を守り、日本経済の発展・復興に実践的な力を発揮するのが中小企業診断士の役割です。

三多摩支会会員数は約 430 名です。会員構成は多様で、様々な地域のご要望に応えることができます。私たち中小企業診断士は、地域中小企業振興にお役に立つために集っております。中小企業診断士あるいは三多摩支会に気軽に声をかけていただきたいと思います。

支会URL : <http://www.basic.ne.jp/santama>

E-mail : maita@attglobal.net